

平成17年度 職員提案「アイデアオリンピック」表彰内容

1 県の施策に関する提案

| 賞の区分 | テーマ | テーマの概要 | 提案者 |
|------|-------------------------|---|----------------------------|
| 最優秀賞 | 該当なし | | |
| 優秀賞 | 自動体外式除細動器（AED）の普及方策について | (1) AED使用に関する講習 ・階層別職員研修などにおける県職員の計画的な受講 ほか (2) 普及広報活動の実施 ・マークや標識の付与（県による設置施設の認定） (3) 県民アクセス向上のための対応 ・県の公共施設（学校，競技場，ホール，又は保健所等）への設置 ・市町村施設への設置促進 ・民間施設への設置促進 | 企画部企画員 富嶋 稔夫 |
| 奨励賞 | 県政情報発信の充実・強化 | 行政情報ネットワークの掲示板に「情報発信向上合戦」（仮称）のコーナーを設け，各職場における情報発信の取り組みを掲示する。 | 県北地方総合事務所県民生活課係長 金木 裕之 |
| 奨励賞 | 名刺オリンピックの開催 | 職員からユニークな名刺のアイデアを募集し，優秀な作品については新たな名刺パターンに採用する。ユニークさだけでなく，県のPR効果やわかりやすさなども併せて審査する。 | 総務部行財政改革・地方分権推進室係長 磯崎 聡 |

2 業務や事務の改善等に関する提案

| 賞の区分 | テーマ | テーマの概要 | 提案者 |
|------|--------------------------------------|--|---|
| 最優秀賞 | 該当なし | | |
| 優秀賞 | 公用車についてのオートリースの導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・オートリースを全庁的に一括して導入し、煩雑な車両管理業務をアウトソーシングし、組織・業務のスリム化を図る。 ・導入に際しては、(三役車や特殊車両等を除き)リースバック方式をとることにより、全車両を一挙にリース化し、合理化効果を一斉に生じさせる。 | 出納事務局出納第一課 副参事 佐久間 正敏 |
| 奨励賞 | 県内旅行命令票の登録準備用基本様式(仮称)の行政情報ネットワークへの登載 | <p>旅行命令票作成にあたり、現在は起点コード等を一覧表(冊子)で検索しているが、住所を入力すると自動的にコードが表示されるファイルを行政情報ネットワークの文書管理に載せ、旅行命令表作成業務の効率化を図る</p> <p>提案者本人が開発済み</p> | 県西地方総合事務所農 政課主査 勝田 久夫 |
| 奨励賞 | 職員以外の源泉徴収票等の電子化 | <p>従来、職員以外(嘱託、臨時職員及び講師等)における源泉徴収票の作成については、4月及び1月と事務煩雑時期に手書きで作成されていたが、支給日・金額等を入力すれば自動的に源泉徴収票を作成するファイルで事務を電子化し、事務負担の軽減を図る。</p> <p>提案者本人が開発済み</p> | 企画部情報政策課係長 森田 克己 |
| 奨励賞 | 工事にかかる提出書類管理の簡素化 | <p>契約日、現場着工日等を入力すると各提出書類の提出期限が自動的に表示される「工事提出書類確認表」ファイルを使い、提出書類管理の簡素化を図る。</p> <p>提案者本人が開発済み</p> | 鹿島下水道事務所係長 伊藤 省吾 総務部管財課技師 田中 匠 |